

2025年度業務実績報告書

提出日 令和7年12月28日

1. 職名・氏名 教授 梅谷進康

2. 学位 学位 博士、専門分野 社会学、授与機関 関西大学大学院、授与年 2012年

3. 教育活動

(1)講義・演習・実験・実習
①担当科目名（単位数） 主たる配当年次等 【学部】高齢者福祉論（2）2年次、ソーシャルワーク論Ⅳ（4）3年次、ソーシャルワーク演習Ⅱ（2）2年次、ソーシャルワーク演習Ⅳ（1）3年次、ソーシャルワーク実習指導Ⅰ（1）2年次、ソーシャルワーク実習指導Ⅱ（1）3年次、ソーシャルワーク実習（6）3年次、社会福祉演習（2）3年次、卒業研究（4）4年次、現代福祉問題論（2）1年次 【大学院科目】高齢者福祉特論（2）1年次、高齢者福祉演習（2）1年次
②内容・ねらい 学部の主担当科目である高齢者福祉論では、高齢者の定義・特性、日本における少子高齢化の状況、高齢者の生活実態や高齢者を取り巻く社会環境、高齢者福祉の歴史・経緯と関連諸制度、高齢者・家族等の支援における関係機関・専門職の役割とその支援の実際を概説した。 大学院の主担当科目である高齢者福祉特論では、高齢者福祉に関する行政資料等を読み込み、高齢者福祉の専門的知識を広げ深めた。方法は高齢者福祉の行政資料等について、院生によるPCソフトを活用した概要の発表と討論を行った。院生が資料を作成することにより、研究資料の作成に関する知識・技能の向上も目指した。
③講義・演習・実験・実習運営上の工夫 講義科目では口頭のみならず、視聴覚教材を用い、理解しやすいように、そして具体的に学べるようにした。課題提出を毎回課し、学習の整理と考察を促すとともに、学習成果の可視化を試みた。 演習科目ではワークシートをもとに、個人ワークで自ら考える力の向上、グループワークで他者と協働する力などの向上を図った。あわせて、個人やグループでまとめた内容の発表を課すことにより、プレゼンテーション能力の向上を目指した。ワークシートの提出や学生による作成物の発表により、学習成果の可視化を試みた。 教材の配布や課題の提出はペーパーのみならず、グーグルクラスルームも活用した。
(2)その他の教育活動
内容 ・令和7年度福井県地域包括・在宅介護支援センター協議会新任職員研修講師 ・令和7年度福井県介護支援専門員実務研修講師 ・令和7年度和歌山県介護支援専門員研修 専門研修課程Ⅰ及び更新研修講師 ・令和7年度東海北陸ブロック地域包括・在宅介護支援センター研究協議会「福井大会」第3分科会講師

4. 研究業績

(1)研究業績の公表	
①著書	
1. 『社会福祉を学ぶ 50 の扉 高齢者福祉』、2025 年、法律文化社、pp.2-5、pp.142-145	
	【1 本】
②学術論文（査読あり）	
*1. 「生活支援コーディネーターの活動課題と対応の方向性—全国アンケートをふまえた担い手確保の考察」『人間福祉学会誌』24(2)、2025 年 3 月	
	【1 本】
③その他論文（査読なし）	
	【0 本】
④学会発表等	
	【0 件】
⑤その他の公表実績	
1. 【編集委員】『福祉・保育小六法 2025 年版』みらい、2025 年 4 月 1 日	
	【1 本】
(2)科研費等の競争的資金獲得実績	
1. 公益財団法人 SOMPO 福祉財団 2024 年度福祉諸科学事業助成金（ジェロントロジー研究助成）（2024 年 11 月～2026 年 3 月）	
(3)特許等取得	
なし	
(4)学会活動等	
1. 関西人間学会幹事	
2. 日本福祉学習支援学会第 25 回全国大会 in 福井 関西人間学会第 19 回全国大会（福井大会）実行委員	
3. 日本福祉学習支援学会第 25 回全国大会 in 福井 関西人間学会第 19 回全国大会（福井大会）第 2 群研究口頭発表座長	
4. 大阪社会福祉士会査読委員	
5. 日本ケアマネジメント学会 2026 年福井研究大会実行委員	

5. 地域・社会貢献活動

①-1	委員就任（国）第38回社会福祉士国家試験社会福祉士試験委員（R7.5-現在）
①-2	委員就任（国）【機密性2情報】日本学術振興会 特別研究員等審査会審査委員及び国際事業委員会書面審査委員・書面評価委員（R7.7-現在）
①-3	委員就任（県）福井県地域密着型サービス外部評価審査委員（R6.12-現在）
①-4	委員就任（県）福井県保健事業支援・評価委員会委員（R7.11-現在）
①-5	委員就任（市）福井市地域包括ケア推進協議会（会長）（R6.4-現在）
①-6	委員就任（市）福井市地域密着型サービス事業者等選定委員会（委員長）（R6.5-現在）
①-7	委員就任（市）坂井市高齢者福祉計画検証会議（会長）（R7.1-現在）
①-8	委員就任（市）坂井市地域共生社会推進会議委員（R7.3-現在）
①-9	委員就任（市）福井市社会福祉審議会委員（R7.4-現在）
①-10	委員就任（市）勝山市高齢者等虐待防止ネットワーク会議委員（R7.7-現在）
①-11	委員就任（市）神戸市地域包括支援センター評価委員（R6.7-現在）
①-12	委員就任（市）尼崎市市民福祉総合政策学識者会議委員（R3.4-現在）
①-13	委員就任（市）尼崎市社会保障審議会委員（H27.4-現在）
①-14	委員就任（市）尼崎市社会保障審議会高齢者保健福祉専門分科会副会長（H24.4-現在）
①-15	委員就任（市）尼崎市地域包括支援センター運営部会長（H26.4-現在）
②	社会福祉法人甲有会理事（H18.4-現在）
③	社会福祉法人神港園評議員（R5.6-現在）

6. 大学運営への参画

(1)補職	
	入試本部副本部長（副）
(2)委員会・チーム活動	
	ソーシャルワーク実習主担当
(3)学内行事への参加	
①	大学院セミナー（R7.11.8）
②	卒業研究報告会（R7.12.12）
(4)その他、自発的活動など	
	修士論文の副査（2名担当）